

うつ病にお悩みの方、乳酸菌飲料を3ヵ月 摂取する臨床研究に参加してみませんか？

うつ病は「憂うつな気分」、「気持ちが重い」等の症状が長期期間続くというのが代表的な症状ですが、その原因はいまだによく分かっていません。ストレスや環境の変化、脳神経伝達の機能低下など、さまざまな要因が重なり発病すると考えられていますが、近年腸内細菌が脳の機能に影響を与えること（腸-脳相関）が報告され、うつ病の発症要因として注目されています。



この研究では、うつ病の方を対象に腸内環境を改善する可能性のある乳酸菌飲料を3ヵ月間摂取していただき、うつ症状や腸内フローラ環境が改善するかどうかなどについて調べます。

参加いただける方： 20-65歳のうつ病患者さん

検査内容： 血液検査・腸内環境検査・心理検査を各3回ずつ
脳のMRI検査を2回

※ 検査費等のご負担は一切ありません。

1回来院毎に若干の商品カードをお渡ししています。(計3回来院予定)

参加についていくつかの条件がございますので、詳しくは下記までお問い合わせください。



お問い合わせ先

国立精神・神経医療センター 神経研究所 疾病研究第3部 プロバイオティクス受付 係

TEL：042-341-2712 (内線 5135) 受付時間：平日 9:00 - 16:30 (完全予約制)